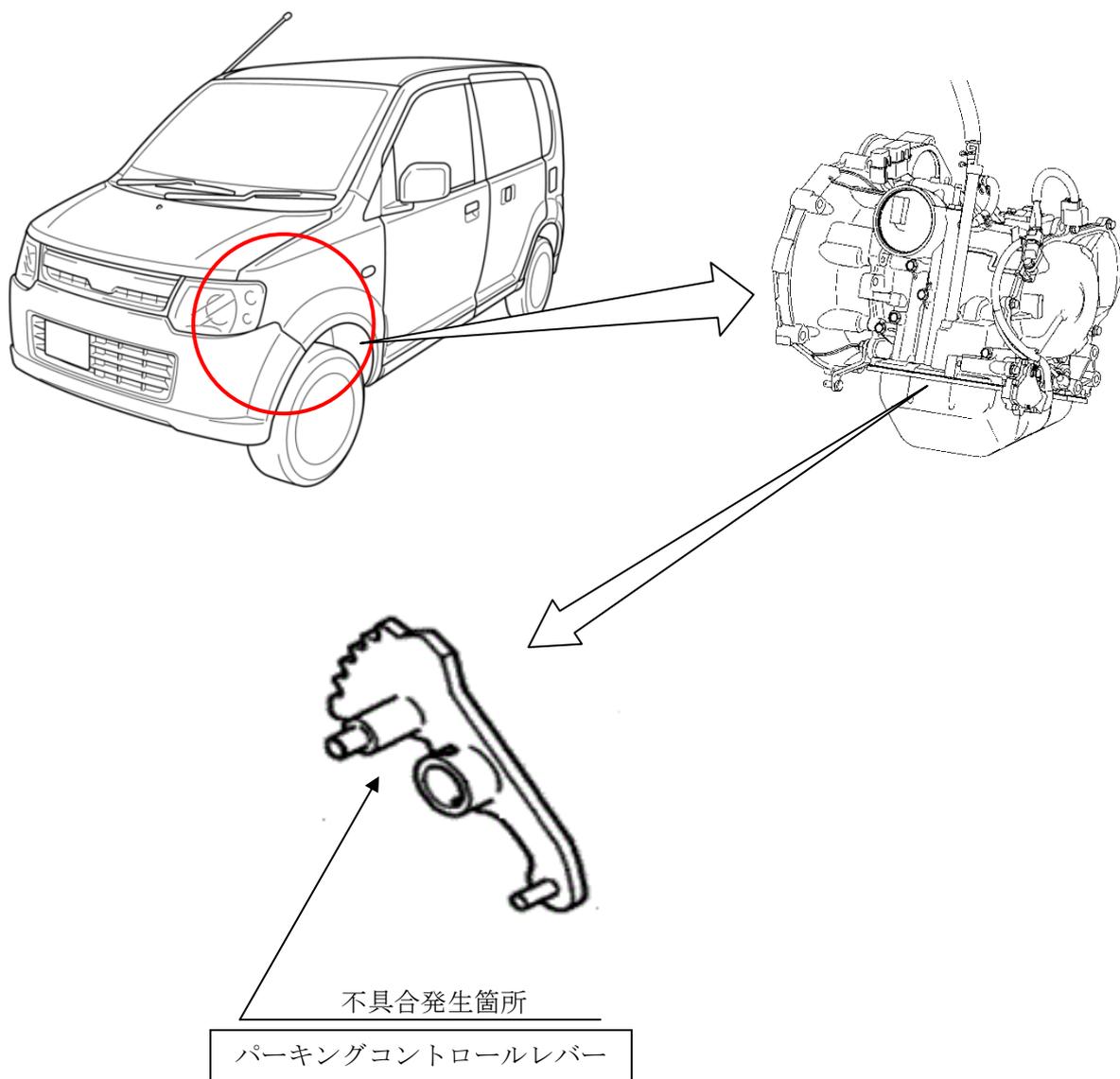


改善箇所説明図



自動変速機のパーキング機構（自動変速機のアウトプットシャフトを機械的に固定する機構）を作動させるパーキングコントロールレバーにおいて、溶接工程管理が不十分なため、車両が停止する前にPレンジへシフト操作をすると、当該レバーに過大な応力がかかり溶接部が破損することがある。そのため、パーキング機構が作動しなくなり、駐車ブレーキをかけずに坂路等に駐車した場合、車両が動き出すおそれがある。

改善の内容

全車両、パーキングコントロールレバーを良品に交換する。

注：図中の 内は、交換する部品を示す。

識別：フードラッチ右側の取付けボルト頭部に白または黄色のペイントを塗布する。